

指定管理者総合評価シート

評 価 者	都市局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成23年4月1日～平成27年3月31日

1 基本情報

施 設 名	千葉マリンスタジアム(QVCマリンフィールド)	指 定 管 理 者	(株)千葉ロッテマリーンズ
指 定 期 間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所 管 課	公園管理課
指 定 管 理 事業の概要	・施設利用受付業務(施設利用の予約、使用許可、料金の徴収など) ・施設維持管理業務(人工芝、アンツーカー等の維持管理) ・設備機器管理業務(施設設備機器の点検、保守、管理) ・清掃業務(スタンド、コンコース、諸室等の清掃、ごみ処理) ・保安警備業務(日常警備(24時間常駐)、イベント等に対応した警備、施設巡回及び監視) ・自主事業(飲食・物販、常設看板設置、球場施設見学等)		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評 価	評価の理由
1 市民の平等な利用の確保 施設の適正な管理	A	関係法令等の遵守については、提案・事業計画・管理運営の基準どおりの内容を履行している。また施設の利用調整においては、千葉ロッテマリーンズのホームスタジアムとしてのグラウンド条件を維持しながら、高校野球、各種イベント利用、一般利用との調整を図り、多くの市民が利用できるよう調整を行った。 特に、利用者を対象として実施したアンケートからは、いずれの年度においても、良好な評価を得ており、実現可能な要望事項についても管理運営に取り入れている点は評価できる。
(1)関係法令等の遵守(個人情報)	A	
(2)関係法令等の遵守(情報公開)	A	
(3)施設の利用調整	A	
(4)施設の適正な管理	S	
(5)モニタリングの考え方	S	
2 市民サービスの向上	S	利用者への支援については、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。 特に、利用者サービスの向上については、利用者のニーズに基づき、案内表示の改善、企画シート、モニターの設置、球場の美化への取り組み等、積極的・継続的に行っており、利用者サービスの向上が図られているものと認められる。 また、平成27年度に千葉市と共同でスコアボードの改修を予定している。
(1)利用者サービスの向上	S	
(2)利用者への支援	A	
3 施設の効用の発揮 施設管理能力	A	利用促進の方策、管理体制、施設・備品の維持管理については、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。 また、自主事業の効果的な実施については、初投げ会や施設見学ツアーなど多くの市民に親しんでもらう機会を提供するほか、プロ野球球団が管理する利点を活かした物販・飲食事業を展開した。 特に、利用者ニーズに基づく、スタジアム設備の拡充等の取り組みは、利用者からも好評価を得ている。
(1)利用促進の方策	A	
(2)管理体制	A	
(3)施設・備品の維持管理	A	
(4)自主事業の効果的な実施	S	

4 管理経費の縮減	A	収入・支出(決算額)について、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。また、球場内の一部の照明をLED化するなど、経費節減にも積極的に取り組んでいる。
(1)収入見積の妥当性	A	
(2)支出見積の妥当性	A	
(3)収支状況	A	

【評価の基準】

- S…事業計画を超える実績・成果が認められた。
A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。
B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総 合	A
-----	---

(2)次期指定管理者の選定に向けての意見

・利用者と来場者を分けて把握し、双方へのサービスを実施すること。また、サービスの対象をマリーンズファン以外にも広げていく方策を検討すること。 ・数字では表しにくい市民サービスの向上を選定・評価において考慮していくための方法を検討すること。 ・利益の還元等をどう考えているかが選定の際に明らかになるよう検討すること。 ・モニタリングやサービスの実施にあたっては、対象を明確にした上で行っていくこと。
